

例会報告

高山西ロータリークラブ

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 井辺 一章
- 幹事 塚 和信
- 会報委員長 田中 晶洋



ささゆり群生 田中 晶洋

<会長の時間>

今週も『日本の知恵ぐすりを暮らしに』から、本日ゲストとしてお越しの警察署長さんに飲酒運転の資料も頂いていますので、関連する、二日酔いに効く食材についてお話しさせていただきます。



お酒に含まれるアルコールは肝臓で分解されます。「シジミ」に含まれる成分『オルニチン』には、アルコールの分解を促進させる働きがあります。さらに、味噌に含まれるコリンという成分は、肝臓に入ったアルコールが脂肪になって溜まるのを防ぐ働きがあります。昨晩は飲み過ぎたという朝には、ぜひ「シジミ」の味噌汁を飲みましょう。

<幹事報告>

◎R I 日本事務局より

- ・8月のロータリーレートについて 1ドル 102円 (現行どおり)

◎不破ロータリークラブより

- ・クラブ合併のご挨拶
 不破ロータリークラブと不破の関ロータリークラブが合併
 ⇒ 不破ロータリークラブへ

<受贈誌>

R I 日本事務局 (財団室 NEWS2016 年 8 月号)、高山中央 RC (会報)、下呂 RC (活動計画書)、可茂 RC (活動計画書・会報)、美濃加茂 RC (会報)、台北市松年福祉會(玉蘭荘だより)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	29名	1名	30名	39名	76.92%
本日	32名	—	32名	39名	82.05%

<本日のプログラム>

お祝い

◎会員誕生日

垣内 秀文
8. 27



◎夫人誕生日 (当日、ご自宅へ花束をお届け)

古橋 直彦 直子さん 8. 16
 山下 明 淑子さん 8. 28

◎結婚記念日

ナシ

◎出席表彰



井辺 一章 18年



杉山 和宏 1年

◎在籍周年記念表彰

ナシ

◎3ヶ月表彰

- ・伊藤 松寿
- ・井辺 一章
- ・鴻野 幸泰
- ・杉山 和宏
- ・田中 武
- ・田中 正躬
- ・米澤 久二

S. A. A. 担当例会

S. A. A 垣内 秀文

本日は今期3回ある S. A. A の担当例会です。記念すべき第一回は高山警察署 署長の富田重喜様に公私ともお忙しいところお越しいただきました、誠にありがとうございます。



高山市の社会や公共の秩序を維持しその障害を除去するために、市民に命令や強制をしつつも、我々の生命、身体、財産の保護、犯罪の予防、捜査、被疑者の逮捕、交通の取り締まり等の活動をされている点でいうと、ロータリーの例会場監督である S. A. A に相通じる部分があると勝手に解釈し、当クラブの超ベテラン交通安全委員の田中正躬さんにお手伝いいただき、富田署長のご講演をいただく運びとなりました。

富田重喜署長のプロフィールをご紹介します。富田署長は人の役に立ちたいと岐阜県警察官を拝命し、その後組織犯罪対策課、生活環境課等を経まして今春3月から高山警察署署長として着任されました。これまでは専ら、覚せい剤などの薬物や銃器類の捜査にあたり、県暴力団排除例の策定にも携わってきました。25年ぶりともなる、この高山での勤務に世界一安全な観光地を目指す日夜奮闘されております。

例会報告

座右の銘は、計画は細心、実行は大胆、趣味はウォーキングで夫婦仲良く市内散策を楽しんでおられるようですが、つい二日前警察署管内防犯組合総会懇親会に同席させていただく機会があり、乾杯のご発生前に「なぞかけ」ご披露頂き会場の雰囲気を一気に和ませました。本日もご講和はもとより、中でも選りすぐりで完全無欠なネタを披露して頂けるものと期待しております。どうぞ皆さま、その際には温かくも優しい気持ちで見守り、お聞きいただきたいと思います。



犯罪のない安全・安心な高山へ

高山警察署長 富田 重喜 様

高山西ロータリークラブの会合にお招きいただきまして誠にありがとうございます。皆様方には、平素から、警察活動各般にわたり深いご理解とご協力、ご支援を賜っていることにつきまして、感謝、御礼申し上げます。

本日は、「犯罪のない安全・安心な高山」となるために、高山警察署管内の犯罪情勢から対策等が必要と思うことを、何点か私的意見を混ぜながらお話させていただきます。

管内の治安は、一口で言えば比較的平穏に推移しております。しかし、全国では、予想もしないような犯罪等が発生しており油断は禁物であります。

はじめに、高齢者に対する対策が必要と言ったことで、数点お話いたします。

一つ目は、振り込み詐欺被害防止についてです。

振り込み詐欺といっても、最近では、騙された被害者が、宅配便を使って現金を送付したり、直接手渡しする事犯も増加しております。昨年中の振り込み詐欺の被害は、岐阜県内では 233 件約 10 億円、高山警察署管内でも 8 件約 420 万円となっており、本年も、すでに高山でも 500 万円以上の被害が発生しています。そして、被害者の約 7 割が高齢者というのが現状です。

この数字は警察への届出がなされた数字であり、実際には泣き寝入りをしている被害者が多いと思われ、もっと多くの被害が発生しているのではと危惧しております。また、これらの騙し取られた、お金の大部分が暴力団の資金源になっていると思われ、最近全国各地で発生している暴力団抗争事件に使われている可能性もあります。

詐欺被害というのは、被害者が騙され、お金を取られる被害です。騙されないようにすることだけでなく、騙されてしま

った被害者がお金を犯人に渡さないようにすることで被害を防止できます。要するに防波堤は 2 回あるわけです。

まず騙されないためには、被害の現状や犯行の手口を知って頂き、犯人からの電話に、冷静に対応して頂くことが大切だと感じています。なかでも、最近被害の多いのは、『オレオレ詐欺』と『還付金詐欺』です。

『オレオレ詐欺』は、ご承知のように、子供や孫を名乗って電話をかけてきて、騙す手口ですが、よくある騙しの電話内容は、「風邪を引いた、病院へ来ているが、携帯電話が入ったカバンをなくしてしまった。その中に会社のお金が入っていた。今日中に支払が必要だ。お金を用意してほしい。」などと言って、お金を用意させ、振り込ませたり、上司等に成りすまして受け取ったりしている事案で、金融機関でお金を準備する際には、「家のリフォーム代やお墓を建てる代金」など言うように指示されている場合もあり、考えればよくできたストーリーなのです。

- ・遠く離れた子供や孫から電話があるだけで舞い上がっている被害者に、
- ・「風邪を引いた」といって、声が変わっていても疑わせない。
- ・携帯電話も一緒に盗難に遭い、いつもの電話番号に電話ができないことを知らせる。
- ・会社のお金の盗難ということで、心配させる。
- ・「今日中に必要」と言ってあわてさせる。
- ・「リフォーム代」等と言って、銀行までも一緒にだましてしまう。

と言ったもので、中には、途中で会社の上司や弁護士を名乗った者が電話をしてきたりして、非常に上手に騙しをしているのです。

また、株売買等で名義を借りる旨の電話があり、その後、「名義貸しは犯罪であり、警察に逮捕されてしまうので、その示談金等が必要」と言って騙す手口もあります。

- 警察としては、いろいろな機会に、こんな電話があった際には、
- ・誰かに相談して、ひと呼吸おいてください。
- ・できる限り留守番電話にしておくといいです。

等と広報しております。

しかし、敵すなわち犯人側は、騙しのプロですから、どうしても騙されてしまう方が見えるのも事実です。騙されてしまった人は、金融機関でお金を準備するため、警察では、金融機関に依頼し、「高齢者の方が、多額の預金を降ろしたり、振込みに訪れた場合に、警察への通報をお願いし、警察官が直接、質問をして被害にあっていないかの確認をさせていただいています。」これを『全件通報制度』と言い、この制度を昨年の 10 月から県下一斉に実施し、かなりの被害を防止しております。急いでいる場合など、煩わしいとも思われますが、被害を一件でも減らすための施策として、ご協力をお願いしているところです。

次に『還付金詐欺』です。これは、「市役所等の職員等を名乗って、年金や税金の還付金があります。〇〇円を振込むので、近くの ATM コーナーに行って、〇〇番まで電話ください。との電話があり、ATM コーナーに向かい相手の言うまま、ATM を操作したところ、預金が相手の口座に移動し盗られてしまう。」と言った事案です。

高山市内でも、金融機関で、

例会報告

- ・振り込みますので、振り込みボタンを
- ・番号は、〇〇〇〇〇(暗証番号でなく実は金額)
- ・最後に、円を押して

等のやり取りをして、2つの通帳から100万円以上もだまし取られた被害も発生しております。

- ・ATMを操作して、還付金を受け取ることや、通帳の預金高が増えることは絶対にありません。

などと、普通に聞けば当たり前と思える広報をする一とともに、「高齢者・携帯電話を使用・ATMを操作」の3点がそろった場合は、騙されてしまった人と思われるので、金融機関の職員以外の人にも、是非、早めに声掛けをしていただくように広報しております。

高齢者対策の2つ目は、交通事故防止です。高山警察署管内では、昨年中に4名の方が交通事故で亡くなっており、その4名ともが65歳以上の方で、いわゆる高齢者の方でした。それぞれ歩行者、自転車利用中、車を運転中と様子は違いますが、高齢者が命を失うという悲惨な結果になっておられます。

県内の交通事故発生状況を見ても、交通事故死者に占める高齢者の割合は、半数以上となっており、その事故態様も様々です。春先には、富山県内の東海北陸道において、市内の90歳の方が、高速道路を逆走して死亡事故となった事案も発生しております。

人によって、運動能力や反射神経等は異なりますが、車を運転していても、歩いている、高齢者の事故の確率は高くなってきております。高齢者に対しては、運転免許の自主返納も含めた交通事故防止と詐欺などの被害防止とを一体とした、各種施策を推進しているところです。

高齢者対策の3つ目は、認知症による行方不明事案や孤独死についてです。昨年、高山警察署で泥酔や迷子などで保護の取扱いをした件数は173件でした。その中で認知症に関係する高齢者の保護は63件あり、ほぼ3割となりました。これは書類にした件数であることから、実際にはこれよりはるかに多くの認知症と考えられる高齢者の方を取り扱っております。

また最近では、高齢の観光客が突然認知症の症状に陥り行方不明になってしまう事案も増加しています。いずれにしても認知症となった方やその保護者の方を責めるわけにはいきません。

それと、様々な要因から、独居高齢者等が誰にも看取られず亡くなってしまいうわゆる孤独死も増加傾向にあり、死後一か月以上たってから発見されたという事案もあります。寂しい最後でございます。今以上に、地域の絆を強めて地域の高齢者を見守っていく施策を考えていかなくてはと思います。

次に、大きな対策の2点目は、インバウンド対策です。国際観光都市として、外国人観光客の来高は願うところであり、ますます増加することが予想されます。

ちなみに、高山警察署で昨年扱った外国人が関与した遺失物すなわち落とし物の届け出は、約120件、交通事故の件数は、怪我のない事故を含めた統計はありませんが、白川方面を中心に、レンタカー使用の外国人の事故が増加しており、ちょっとしたもめ事や地理教示等も含めると、外国人関連事案は非常に多くなってきております。事件事故についても一件の事件事故で複数の外国人、言語が関与していることもあります。

例えば、4月22日に清見インター付近で発生したバスの故障による事故が発生しました。そのバスの乗客約50名の大部分が外国人観光客であり、その中でけがをされた方が14名みえ、その内訳をみると、日本人を含め中国、イスラエル、韓国、カナダ等10カ国と言った状況で、けが人の搬送や治療のみならず、事情聴取、事故後の不安の除去等といった部分についても、語学、慣習の違い等の面から大変でございました。今後も、いろんな場合を想定した対応が必要になってきます。通訳できる方の確保等、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

大きな3点目は、山岳遭難事故を含めた災害対策です。ご承知の通り、今年から山の日として8月11日が祝日となり、更に山に対する注目が集まり、登山者の増加が見込まれ、美しくも厳しい北アルプス等での山岳遭難事故の多発が懸念される所でもあります。

登山届の提出により計画的な登山を呼びかけることはもちろんですが、ゴールデンウィーク中には、北アルプスで15人を無事救助しております。本当に、山岳警備隊員は命がけて救助活動をしております。

また、自然災害は、いつ起こるか予想できません。高山では、御嶽噴火や、一昨年の8月の集中豪雨による災害があったことは記憶に新しいところで、高山では10年に一度くらいの割合でこのような大災害が発生しているように感じます。

「災害は恐れるのではなく、必ずあるもの」と考えて、その対処を家族や地域で話し合っていたりするように広報しております。皆様も、もしもの時には、それぞれの立場からの積極的な支援をお願いいたします。

4点目は、暴力団対策についてです。各種報道から、指定暴力団山口組と神戸山口組とが対立抗争事件を起こしていることはご存知のことと思います。殺人事件も起きています。

そんなこと、どこか遠くの話と思ってみるかもしれませんが、高山においても、いつ抗争事件が発生してもおかしくない状況にあります。

暴力団に関し、先日、ある人から、尋ねられたことがあります。「最近、指定暴力団という言葉が聞きますが、通常、指定と言うといいことに思えますが、指定されるのは、いい暴力団ですか。」という、言ってみれば素朴な質問でした。回答は、「そこに所属する暴力団員が、集団的に、または、常習的に暴力的

不法行為等を行うことを助長する恐れが大きい暴力団」すなわち、暴力団の中でも、特に悪い暴力団を指定して、広く網掛けをして、取締まりやすくしている。」と言うことです。

話は、元に戻りまして、暴力団排除の基本を、確認しますと

○恐れぬ ○金を渡さない ○利用しない ○交際しない

であります。個別に付言しますと、

○「恐れぬ」は、

- ・怖いものは仕方がありません。警察を信用して、なんでも相談してください。
- ・被害届を出すものは、出してください。
- ・警察は、皆さんを全面的にバックアップし、守ります。これが仕事です。

例会報告

- 「金を渡さない」は、
 - ・脅し等によって、金を渡さないことはもちろんですが、どんな名目であっても、金を渡さないことです。
 - ・「これは、正規の取引です。」は言い訳です。暴力団とは、たとえ正規の取引であっても、取引しないことです。
- 「利用しない」は、
 - ・「自分に被害がないから、よく知っているから」等の理由で、物事の依頼をすることもやめましょう。
 - ・その時は良くても、関係が切れなくなるだけです。
- 「交際しない」は、
 - ・暴力団や暴力団関係者と知っていて、「以前から知っているから」「同級生だから」とか「なんら罪を犯すわけでないから」と言って交際するのもやめてください。

暴力団員は、金融機関において、生活口座の開設もできません。暴力団の横行を容認している人は皆無だと思いますが、暴力団が存在するという事は、暴力団排除の基本を守っていない者がいるからだとも思われます。「自分だけは」との思いの行動は、間接的に誰かを苦しめている行動です。これらのことは、ただ私が言っていることでなく、「岐阜県暴力団排除条例」でも規定されています。

いずれにしても、警察は、皆様の先頭に立って、かつ、皆様のバックアップをし、官民一体となった総合的な暴力団対策を強力に推進したいと考えておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

5点目は、テロに対する警戒です。テロについても、「高山は無縁」と思っている方もみえるでしょうが、世界のテロ発生状況からすれば、どこで爆発テロ等が発生してもおかしくない情勢です。特に、人が多く集まる駅とか各所のイベント会場等は、彼らの標的となりうるどころです。まずは、不審物を見かけましたら通報をお願いいたします。警察と一緒に街をきれいにする感覚でいいと思っています。

最後に、盗難事案防止についてです。4月のことですが、駅前で自動車を盗まれる事案が発生しました。即犯人を検挙でき、車も戻り良かったのですが、この事案は、キー付きでエンジンをかけたまま車から離れ、近くのコンビニに入っている少しの間に盗まれたものでした。自転車盗難にしても、無施錠のものが盗まれております。これらの防止広報も必要と思っています。

以上、総花的な話になってしまいましたが、皆さんのご意見ご協力を得ながら、各種防犯施策を実践していきますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

高山市が犯罪のない安全・安心な国際観光都市として繁栄することと、皆様のご健勝を祈念し、締めさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

<ニコニコボックス>

●井辺 一章さん、堺 和信さん

高山警察署長 富田 重喜 様のご来訪を歓迎いたします。本日の卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしております。27日に新聞各社に高山西ロータリークラブの役員改選の挨拶をして来ました。早速本日の岐阜新聞に、顔写真入りで記事が掲載されました。これで世間的にも高山西ロータリークラブの会長・幹事としての責任が出てきたような気がします。

●S. A. A垣内 秀文さん、高山市交通安全委員 田中 正躬さん、米澤 久二さん

高山警察署長 富田 重喜 様、ようこそお越し下さいました。日夜高山の平和を維持するためご尽力いただき心より感謝申し上げます。お陰様で高山では大きな事件・事故もなく日々平穏に暮らせています。本日は時間は30分程度と短いですがご講話をお願いしてございます。どうかよろしくお願ひ致します。

●蜘蛛 康介さん

来週8月5日はゆかた例会です。18:30に点鐘ですので、参加の皆様よろしくお願ひ致します。

●下屋 勝比古さん、井上 正さん

いよいよ来たる8月7日、第66回ロータリー杯ソフトミニバレー大会が開催され、我がチームはぐるまも目指せ1勝を合言葉に気持ちを磨き続けております。参加メンバーの皆様は8月4日20:00～宮中学校体育館にて練習がありますので必ず参加をお願いします。また大会当日是非会員皆様の応援を戴けますと選手のモチベーションも上がりますので何卒会場へお運びをお願いします。

●塚本 直人さん

新年度に入り例会を3回欠席しました。出張等も一区切りつきましたので、これからは出席出来ます。インターアクト地区委員として韓国3600地区のインターアクト年次大会に出席して来ました。派遣高校生の引率として参加しましたが、事故なく無事帰って来ました。色々勉強になりました。ありがとうございます。

●大村 貴之さん、伊藤 松寿さん、田中 武さん、松川 英明さん、松川 英明さん、門前 庄次郎さん、米澤 久二さん

夢の甲子園!!昨年飛騨地区を盛り上げた高校野球岐阜県大会。今年は中京高校が岐阜県代表として甲子園出場。来年こそは飛騨地区から、目指せ!!甲子園出場!!

●古橋 直彦さん

先日の母の葬儀に際し、会員の皆様にはご多用の処わざわざご会葬頂きましてありがとうございました。また、過分なるご厚志を頂きまして厚く御礼申し上げます。本来なら例会に出席の上皆様にご挨拶申し上げるべきですが、雑用に追われ出席ができませんので、遅くならないうちにニコニコBOXの場をお借りして書面にてお礼を述べさせていただきます。